|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 人文機構記載欄 | 整理番号（通し） | 整理番号（機関・拠点） |

　　　　年　　月　　日

人間文化研究機構長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

人間文化研究機構人間文化研究創発センター研究員の応募について

別添応募書類を提出し、下記の人間文化研究機構人間文化研究創発センター研究員に応募いたします。

記

共創先導プロジェクト（共創促進研究）担当

「コミュニケーション共生科学の創成（視覚コミュニケーション班）」

（国立民族学博物館拠点）

**人間文化研究機構**

**人間文化研究創発センター研究員**

（写真貼付）

最近６ヶ月以内に撮影

した上半身脱帽のもの

共創先導プロジェクト（共創促進研究）担当

「コミュニケーション共生科学の創成（視覚コミュニケーション班）」  
（国立民族学博物館拠点）

**【履　歴　書】**

※「記入上の注意事項」を参照すること。行数が足りない場合は、適宜増やして記入すること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）  氏　　名 |  | | 性　別 |  | | |
| 生年月日 | 西暦　　　　年　　月　　日　　生  （2024年6月１日 現在　　　　歳） | | | | | |
| 専門分野 |  | | | | | |
|  | |  | | | |
| 学　　歴  ※高等学校卒業以降記載 | 年月 | 学校等名称 | | | 修了区分 | |
| 西暦  年　　月 |  | | |  | |
| 年　　月 |  | | |  | |
| 年　　月 |  | | |  | |
| 年　　月 |  | | |  | |
| 年　　月 |  | | |  | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学　　位 | 年月 | | 学位区分 | 専攻分野 | 取得学校名 |
| 西暦  年　　月 | |  |  |  |
| 年　　月 | |  |  |  |
| 年　　月 | |  |  |  |
|  | |  | | | |
| 職　　歴 | 西暦　　 　年　　月　～　西暦　　　 年　　月 | | | | |
| 年　　月　～　　　　　　年　　月 | | | | |
| 年　　月　～　　　　　　年　　月 | | | | |
| 年　　月　～　　　　　　年　　月 | | | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資　　格 | 西暦  年　　月 |  |
| 年　　月 |  |
| 年　　月 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 語学能力・現地経験等、特記すべき能力または経験 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 所属学会 |  |
|  |
|  |

連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 現住所 | 〒    電話番号：　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号：  e-mail　： |
| 所属機  関等名  ・  所在地 | 〔所属機関等名〕　※ 現時点において、所属先がある場合のみ記入すること。      〒    電話番号：　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号：  e-mail（個人アドレス）： |
| 審査結果通知先 | 1.現住所　　　　2.所属機関等　　　　3.その他（下に宛先を記入）  ※ 上記1つを○で囲むこと |
| 〒    電話番号：　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号：  e-mail　： |

|  |  |
| --- | --- |
| 備考 |  |

【 **志望動機及び本事業への貢献について 】**

氏名

※行数は、適宜増減して記入すること。

|  |
| --- |
| ① 志望動機（本事業へ参画する志望動機について、500字程度で簡潔に記載すること。） |
| ② 本事業への貢献について（これまでの研究や経験をふまえて、本事業においてどのような貢献が可能か、500字程度で記載すること。） |

【 **研 究 業 績 一 覧 表 】**

氏名

※行数は、適宜増減して記入すること。

※提出する研究業績については、該当箇所に下線を記入すること。

1. 著　書　（編著を含む）

|  |
| --- |
| 著書名、単著・共著の別、発行年月日、発行所、総頁 |
|  |

（注） 1．校正中のものは、その段階を明記すること。

2．共著の場合は、その旨明記すること。

3．編著の場合は、主たる編著名を明記すること。

2. 研究論文（修士・博士論文含む。研究ノート等の場合、その旨記入すること）

|  |
| --- |
| 論文名、単著・共著の別、発表年月日、発表雑誌名、所収頁 |
|  |

3. 翻訳・書評・資料・その他

|  |
| --- |
| 書名等、単著・共著の別、発表（刊行）年月日、発行所、雑誌名等、総頁または所収頁 |
|  |

4. 学会発表

|  |
| --- |
| 題目、発表年月日、発表学会名、備考 |
|  |

5. シンポジウム・共同研究等の企画・運営

|  |
| --- |
| シンポジウム等名称、実施年月日、実施場所、備考、（役割等） |
|  |

【**手話言語研究に関する共同研究企画書】**

氏名

採用になった場合に「年間100万円 x 4年間」を想定した研究プロジェクトを担当するという想定で、自身の専門分野を活かして手話言語を対象とした研究企画案をたててください。必要に応じて、外部資金調達計画も入れること。なお、本書類は応募書類として、内部審査のみに供しますので、想定している関係者や関係組織から現時点で内諾をとる必要はありません。

**1a. 研究タイトル（和文）：**

**1b. 研究タイトル（英文）：**

**2. 概要（目的、課題と解決方法）500字程度。**

**3. 組織**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **氏名** | **専門分野** | **本研究プロジェクトにおける役割** |
| **応募者** |  | **総括** |
| **A** |  |  |
| **B** |  |  |
| **C** |  |  |
| **（適宜、行を追加）** |  |  |

**4. スケジュール**

**5. 予算**

**※外部資金獲得計画がある場合には、それも含めて記載すること。**

**6. 期待される業績と社会的な波及効果**

**【記入上の注意事項】**

（１）「氏名」欄

戸籍のとおり正確に記入し、必ずふりがなを付すこと。

日本国籍以外の国籍を有する場合は、外国人登録証明書のとおり記入すること。なお、外国人登録前の場合は、旅券（パスポート）に記載されている氏名をラストネーム、ファーストネーム、ミドルネームの順にアルファベットで記入すること。ただし、中国籍である場合は漢字、 韓国籍である場合は漢字又はカタカナで記入すること。

（２）「学歴」欄

① 「学校等名称」欄は、学校、学部、学科等省略せず記載すること。また、外国の学校の場合は学校等名称の後に括弧書きで当該国名を記入すること。

② 「修了区分」欄は、次の修了区分に記載するもののうち該当するものを記入すること。

卒業・卒業見込・修了・退学・退学見込・単位取得退学・単位取得退学見込・転学・転学部・転学科・除籍・在学

※「～見込」は採用日までに達成されたものと取扱う。

（３）「学位」欄

① 「学位区分」欄は次の学位区分に記載するもののうち該当するものについて、取得年月とともに記入すること。

修士・博士・MSc（Master of Science）・Ｍ．Ａ（Master of Arts）・

Ｐｈ．Ｄ（Doctor of Philosophy）・専門職・

大学改革支援・学位授与機構から取得した学士の学位

該当する学位がない場合は、学位区分欄に”その他”と記入し、専攻分野欄に学位名称及び専攻分野を記入すること。

② 「専攻分野」欄は、学位名称に付記する専攻分野の名称を記入すること。なお、専門職学位については、学位区分欄に”専門職”と記入し、専攻分野欄に学位名称を記入すること。（※採用日までに学位取得が見込まれる場合は当該学位名称を記入し、取得学校名欄に「見込」と付記すること。）

（４）「職歴」欄

民間会社等の場合は部課名等、研究機関の場合は研究室名等まで省略せず正確に記入すること。所属組織から通知された正式な職名又は職位を記入すること。

（５）「備考」欄

着任時期の希望、海外在住等によるオンラインでの面接希望等、連絡事項があれば記入すること。